

取組方針

有限会社もりやまは七尾自動車学校と同じ場所にある為、系列会社としても同じ方向性を目指さねばならないと考え、七尾自動車学校の「鎮守の森」構想とともに自然にやさしい環境づくりを目指しています。そして宿泊者の大半が学生という事もあり、施設として安心と安全を供給して行く事が日課となります。

その一つが環境保全活動の推進です。宿泊しているゲストに省エネルギーと省資源（節電・節水）を呼びかけ、環境活動を進めていく中でそれぞれの地球環境への認識を高めていく事を目指していきます。このため、私たちは3R（減量・再利用・再資源化）以下の取り組みを社員一丸となって推進します。

- ① 一般廃棄物の削減
- ② 消費電力の削減
- ③ 資源ごみのリサイクル
- ④ 地域環境の美化（環境教育の取組）
- ⑤ 3S（整理・整頓・清掃）の徹底

上記の方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成24年12月6日

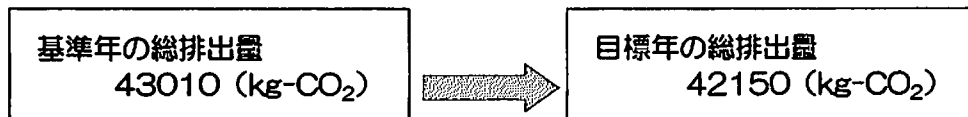
有限会社 もりやま

代表取締役社長 森山 外志夫

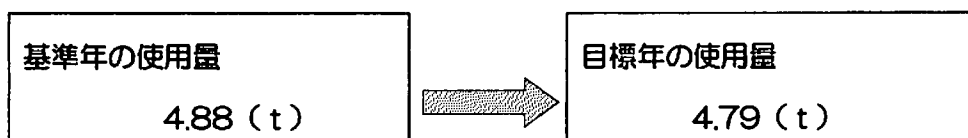
3 環境負荷の低減目標

25年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも23年です。）

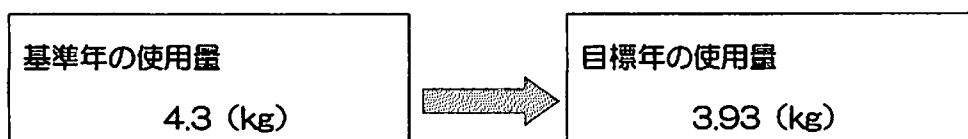
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する



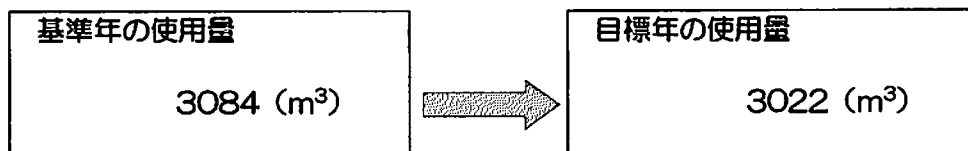
【目標2】 一般廃棄物の排出量を2%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を2%削減する



【目標4】 水使用量を2%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

（製造部門での活動）

- ・ 昼休みと休憩時間には、使用していない消灯の徹底
- ・ ボイラーの低空気比運転を徹底する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

（事務・営業部門での取組）

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時27度、暖房時22度）に設定する
- ・ エアコンを使用するときは扇風機を併用し空気を循環させる
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 湯沸器・風呂をガス使用からエコキュートに交換する

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組5】 3Sの取組

- ・ 毎月、全社員による調理場3Sを徹底する
- ・ 毎月、社員による宿泊施設の点検及び3Sの徹底
- ・ 毎月、在庫調査による商品の確認及び在庫の3Sを徹底する

【取組6】 地域環境の美化

- ・ 周辺の排水溝の掃除
- ・ 周辺の草むしり
- ・ 「森づくり」からの環境を提案・実地

【取組7】 ゲスト・企業等にエコドライブを推奨する

- ・ 宿泊施設にエコドライブ推奨のポスターを貼る
- ・ ゲスト（おもに学生対象）に環境教育の取組

5 環境行動計画の実施体制

社長をリーダーとした環境活動委員会を設け全従業員が（具体的な取組）を実行し、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。